

組織の点検整備と 子供たちの健全育成を重点に！

グループわ 第13回定期総会



5月21日に開かれた定期総会で小畑理事長は「本年度も組織の点検整備と子供たちの健全育成を重点課題として取り組む」との姿勢を打ち出しました。

総会は午前10時に増金スミ子さん(福11)の司会で開会。小畑理事長が「お忙しい中、多くの皆様にご出席いただきありがとうございます。午後には昨年に引き続き交歓会を行います」と挨拶。



来賓を代表してシルバーカレッジ服部祥子学長から「自身もシルバー世代であり、皆さんに共感しています。ボランティア精神をもって、社会のために活動することは大変重要であり、<わ>の皆さんが英知を結集して、活動して欲しい」との祝辞がありました。

続いて議長に加藤勇治氏(美10)を選出「出席者225委任状748の計973で定足数709(会員総数1418人の2分の1以上)を上回っており、総会は成立」との報告があり、議事に移りました。

小畑理事長は「27年度は、組織の点検整備を進めるとともに、子どもの健全育成を中心とした事業を推進。昔の生活体験・戦争体験を含む小学校の学習支援、花実の森の里山整備活動を進め、子どもや親を対象に自然環境体験学習を推進しました。また(ぎやらりーわ)の充実とホームページの内容充実に努めました。東北支援活動は5年目に入り、7月に第6次チームを名取市や女川町に派遣し、保育所や小学校、仮設住宅、復興住宅を訪問、交流を深めました。会員のスキルアップ講座として気象庁の防災気象情報について学びました」

【平成28年度の新役員】

理事長	小畑 浩昭	(国16) =	・北
副理事長	水町 亮治	(生18) =	企画・中央
副理事長	田中 伸一	(福19) =	財務・長田
理事	米増 享二	(音19) =	総務・北
理事	杉原ふき子	(生18) =	総務・須磨
理事	永野 知己	(生18) =	広報・須磨
理事	岡本 紘一	(生18) =	広報・垂水
理事	藤田 健一	(福19) =	広報・西
理事	四方 久幸	(国18) =	事業・北
理事	内村ナナ子	(国18) =	事業・中央
理事新任	宮田 幸長	(美17) =	企画・東灘
理事新任	市原 俊彦	(園20) =	企画・中央
理事新任	大槻 隆文	(食20) =	総務・西
理事新任	五島 敬子	(食20) =	財務・中央
理事新任	川部 忠夫	(福20) =	事業・須磨
理事新任	平松 一	(生20) =	事業・須磨
理事(非)	道満 俊徳	(生13) =	区会長・北
理事(非)	柳川瀬 淳一	(国13) =	部会長・須磨
監事	堺 汎	(園15) =	・西
監事	吉本 弘	(音17) =	・垂水

【区会長】東灘=中谷 一郎(生15)

灘 =廣瀬 庫司(園17) 中央=島ノ江繁吉(生18)

兵庫=大掛 敏夫(生7) 北 =道満 俊徳(生13)

長田=藤田 忠之(福13) 須磨=細野 恵久(福3)

垂水=武内 宏(生19) 西 =戎井 正俊(生17)

【部会長】福祉=加藤 勇治(美10)

国際=柳川瀬 淳一(国13) 環境=堀池 邦康(生17)

文化=重松 豊彦(国9) いきがい=長谷川 博(生9)

▽須磨=ノ谷 プラザ責任者=藤田 忠之(福13)

▽学習支援委員会 委員長 =堺 汎(園15)

などの事業報告と決算報告があり、南形監事の監査報告の後に、拍手で承認されました。

続いて新役員20人(別表)が拍手で承認され、小畑理事長が28年度の事業計画を説明。「本年度も組織の点検整備と子供たちの健全な育成を最重要課題として取り組む。地域振興や福祉・文化・環境・国際などの分野での活動を通じて、社会に貢献する。」と述べ、28年度の事業計画、事業予算を原案通り、拍手で承認、11時過ぎに議事を終了。区会長・部会長16人(別表)を紹介。その後功労者表彰がありました。(詳細別紙)



この一年間に亡くなられた会員の方に対し全員で黙とう

昼食休憩をはさんで12時40分からカレッジホールで本部・区会・部会の活動紹介をパワーポイントを駆使して実施しました。

続いて交歓会（パフォーマンス）が行われました。

福祉部会から2グループ。「あんだんて」は朗読・紙芝居・オカリナを披露。「一寸奉仕」は白波4人男を披露。御用だ！御用だ！の提灯や投げ銭など、盛り上げに一役買った方、ご苦労様でした。

文化部会から7グループ。「KSC手話ソング同好会」は（広い河の岸辺、365日の紙飛行機）を披露。「KSC民謡クラブ」は三味線、篠笛などの生演奏で民謡と踊り（秋田大黒舞、斎太郎節）を披露。「わらい届け隊」は新たなメンバーも加わり、チンドン屋でユニークなパフォーマンスを披露しました。



（腹話術）

「KSC男声合唱団」は平均年齢74歳のおじいちゃん（夢をみようよ、北国の春など）を披露。「楽遊クラブ銀雅」は日本民族芸能「銭太鼓」で（河内おとこ節、日本列島お祭り音頭など）を披露。「詩吟同好会」は25人の合吟でみんなで『楽しく大声を出そう！』をモットーに詩吟を披露。「混声合唱団コーロKSC」は男女70数名による混声合唱で、（琵琶湖周航の歌、組曲のふるさとの四季から5曲）を、内閣府から表彰を受けられた実力を発揮されていました。

環境部会からは1グループ。「チームたんすの肥やし」は、手持ちや寄贈された古着をリフォームしてのファッションショーを披露しました。

（写真 永野知己・岡本紘一 編集 藤田健一）

新理事の抱負 微力ながら頑張ります

◇宮田 幸長（企画） 水の科学博物館担当です。4月から〈わ〉が運営を開始しましたが、初めての事ばかりで、戸惑いの連続で、皆さんの協力支援のおかげで、ようやく軌道に乗っています。7月22日から8月31日までクールスポットで入場無料です。7月23・24日、8月13・14日は「みずはく縁日」を開催します。他にもイベントを企画していますので、詳細はホームページをご覧ください。

皆様の来館をお待ちしています。

◇市原 俊彦（企画） シルバーカレッジで初めてボランティア活動を経験しました。いろいろな心配事、不安を抱えながら、良い経験をさせていただきました。この度、〈わ〉のお手伝いをさせていただくことになりました。ボランティアの経験も知識も少なく、また芸・技も持ち合わせていませんが、少しでも、お役に立てればと思っています。

◇大槻 隆文（総務） カレッジ卒業にあたり、「再び学んで他のために」の校訓にある通り、神出での豆腐作り、日本語サポーターのボランティアを考えていたところ、グループわの一員として活動させて頂くことになりました。皆さんと共に、地域社会に少しでもお役に立てればと、思っています。

◇五島 敬子（財務） 〈わ〉の活動の知識もないままお引き受けし、大きな組織に戸惑いを覚えましたが、先輩達の、「再び学んで他のために」を労を惜しまず実践しているお姿に感銘を受け、私も共に頑張らせて頂こうと意を新たに致しております。

◇川部 忠夫（事業） グループわの本部を中心に、9区会・5部会（63サークル）があり、1,400人余りの大組織の中で自分の能力を発揮出来る仕事があるか、少し不安があります。事業担当として過去のイベント等を継承すると共に新規の顧客・イベントを取り入れるべく微力ながら、〈わ〉の発展のために頑張ります。

◇平松 一（事業） 在学中は〈わ〉とは殆ど関わりのない学生生活でしたが、この度縁あってお手伝いすることになりました。入会してみると多彩な活動をされていることに驚き、今後会員の皆様が活躍できるように、微力ですが頑張りたいと思います。